

BYK-017

印刷インキまたは塗料に使用する、水系のピグメントコンセントレートおよびグリコールペースト向けの、シリコン含有の消泡剤です。分散時に泡を防止します。長期安定性があります。樹脂を含む分散に最適です。

製品データ

組成

破泡性ポリシロキサンと疎水性粒子の混合物

一般性状

本データシートに記載した数値は代表値であり、品質規格ではございません。

比重(20°C): 1.02

食品接触用途

最新の食品接触用途に関する法的適合状況についてはお問い合わせ下さい。または、下記URLで確認して下さい。
www.byk.com

適用分野

印刷インキ

特長

BYK-017は、分散時と後工程中のミルベースの消泡に特に適しています。本添加剤は、分散中の極めて優れた消泡性と貯蔵時の安定性に特徴があります。その結果、分散性が向上し、完成したピグメントコンセントレートの使い勝手がよくなります。

推奨用途

本添加剤は特に、印刷インキ系の水性ピグメントコンセントレートに最適です。

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、0.2-0.8%。

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行って決定して下さい。

添加方法

不相溶性が高いため、配合性をよくするため、本消泡剤の添加時には必ず高いせん断力をかけてください。そうしないと系に異常が生じる場合があります。

塗料

特長

BYK-017は、分散時と後工程中のミルベースの消泡に特に適しています。本添加剤は、分散中の極めて優れた消泡性と貯蔵時の安定性に特徴があります。

その結果、分散性が向上し、完成したピグメントコンセントレートの使い勝手がよくなります。

推奨用途

本添加剤は、グリコールペーストや水系塗料向けの水性ピグメントコンセントレートの消泡に最適です。

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、0.2-0.8%。

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行って決定して下さい。

添加方法

不相溶性が高いため、配合性をよくするため、本消泡剤の添加時には必ず高いせん断力をかけて下さい。そうしないと系に異常が生じる場合があります。

ビッケミー・ジャパン株式会社

本社: 東京都新宿区市谷本村町3-29

大阪: 大阪市北区堂島浜1-4-4

<http://www.byk.com/jp>